平成 27 年度労働衛生管理推進大会 (那覇地区) を開催

平成27年9月3日、浦添市てだこホールにて、那覇地区における平成27年度労働衛生管理推進大会が開催されました。

本大会は10月の労働衛生週間に先立ち、産業界における自主的な労働衛生管理活動の一層の促進と労働者の労働衛生に関する意識の高揚、事業場における労働衛生活動を通じた労働者の健康確保の定着を図ることを目的とするもので、那覇地区の事業場及び関係団体が多数参加して開催しました。

大会では、那覇労働基準監督署安全衛生課 安藤翔太労働基準監督官が第66回全国労働衛生週間の趣旨と県内の定期健康診断有所見率の状況について説明を行ったほか、大村 朝常 沖縄産業保健総合支援センター副所長が「いよいよ始まる!ストレスチェック制度の概要」と題し、ストレスチェック制度は様々の要因によって引き起こされるメンタルヘルス不調を未然に防止することを目的としたもので、労働者はストレスチェックの検査を通して、自分のストレス状態を知り「ストレスを溜めすぎないように対処する」こと等を行う、また会社側はストレスチェック制度を実施することで組織全体のストレス状態を把握し、その結果から職場改善を行うこと等、平成27年12月1日のストレスチェック制度の施行に向けた具体的な運用方法の解説がありました。

去る平成 26 年は、県内の定期健康診断の有所見率が63.8%となっており、 平成 23 年以降、4年連続全国ワースト1という深刻な事態が続いていることを 踏まえ、「現場の労働者を含む全ての関係者が連携・協力して健康障害防止の取組 み」、「健診結果に基づく事後措置の徹底」を参加者全員であらためて確認した後、 労働者・事業者一体となって「いつまでも健康で働き続けられる快適な職場環境 づくり」を推し進めることが宣言されました。

日 時: 平成 27 年 9 月 3 日 (木) 14:00 ~ 16:00

場 所:浦添市てだこホール

共催団体:一般社団法人 沖縄労働基準協会那覇支部

建設業労働災害防止協会沖縄県支部/那覇分会/浦添・西原分会/南部分会

陸上貨物運送事業労働災害防止協会沖縄県支部

林業•木材製造業労働災害防止協会沖縄県支部

港湾貨物運送事業労働災害防止協会沖縄県支部

公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会沖縄県支部

独立行政法人 労働者健康福祉機構 沖縄産業保健総合支援センター

後 援:那覇労働基準監督署



第66回全国労働衛生週間の趣旨と県内の定期健康診断有所見率の状況について説明を行う安藤翔太労働基準監督官



「いよいよ始まる!ストレスチェック制度の概要」と題し、制度の 説明を行う沖縄産業保健総合支援センター大村朝常副所長